

平成28年3月8日
千葉大学医学部附属病院

自らの意思を前もって共有しておくための「事前指示書」を作成・収録

最期を自分らしく迎える「最良の選択」とは？ 1冊の本に

終末期医療をとりまく状況や、生き方のヒントを医師がわかりやすく解説

千葉大学病院は、終末期医療に関する啓発活動として、講演会「最期まで自分らしく生きる～超高齢社会時代の医療とあなたの生き方のヒント～」を定期開催しています。これは、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」の一環として実施しているものです。

平成24・25年度に千葉県が設置した有識者会議で作成された、終末期医療などに関する高齢者向け啓発プログラム『最期まで自分らしく生きる』を用いた高林克日己医師（三和病院顧問、前千葉大学病院副病院長）による講演は、「人生のエピローグをどのように過ごしたいかを考えるきっかけになる」と好評で、これまでに計600人以上が参加しています。

このたび、その講演内容をわかりやすく1冊にまとめた『高齢者終末期医療 最良の選択』（扶桑社）が出版されました。重篤な病状に陥った際の治療方針に関し、自らの意思を前もって共有しておくための「事前指示書」を独自に作成し、その使い方を紹介。少子高齢化など終末期医療をとりまく状況や、在宅医療の解説など、医療の現場から伝えたいメッセージが込められています。

なお、講演会は3月にも2回開催予定です。参加無料となっていますので、報道機関の皆様におかれましては、講演会の周知も併せてご協力いただけますと幸いです。



「高齢者終末期医療 最良の選択 その基礎知識と生き方のヒント」（扶桑社）

著者：高林 克日己（三和病院顧問 前千葉大学病院副病院長）

2016年3月8日 全国書店発売

※県内54市町村の医療介護連携担当部署や地区医師会に無償配布しました

【今後の講演会スケジュール】

3月 8日（火）14：30～16：00 磯辺地域ルーム（千葉市美浜区磯辺）

3月22日（火）14：30～16：00 千葉市稲浜公民館（千葉市美浜区稲毛海岸）

取材に関するお問い合わせ先

千葉大学医学部附属病院

総務課広報係 坂本・渡辺・丸山

Tel：043-226-2225 Fax：043-224-3830

E-mail：xae6025@office.chiba-u.jp

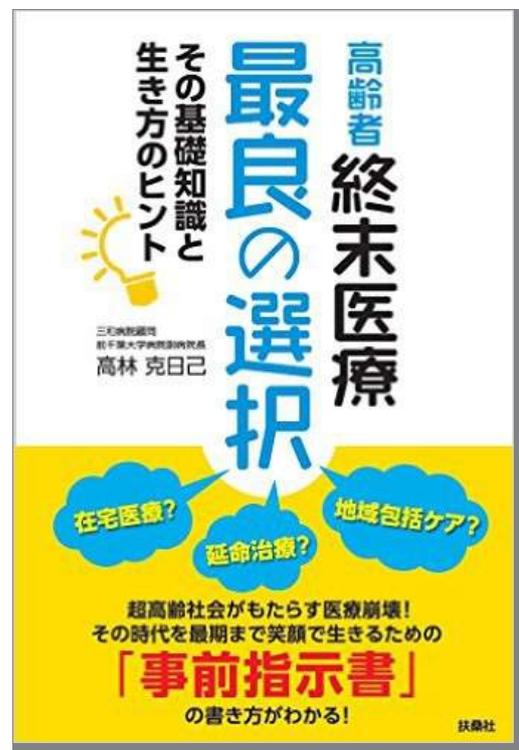
待望の
書籍化完成!



高林克日己先生の講演 最期まで自分らしく生きる

～超高齢社会時代の医療とあなたの生き方のヒント～が

読みやすい単行本として出版されました



(四六判、本文 176 ページ、定価 1,400 円+税)

終末期に於ける延命治療はかなり辛いものらしい…。最近はこのような話をよく耳にするようになってきました。でもそれって本当でしょうか。だいたい“延命治療”ってどんなことをするのでしょうか。“地域包括ケア”のシステムが進むから“在宅医療”もうけやすくなるって…、この意味が分かりますか。このようなさまざまな事柄について、終末医療の現場に携わりながら多くの患者さんと向き合い、本当にその患者さんらしい生き方をするにはどうすれば良いのかを、愛情をもって見つめてきた高林先生が、誰にでもわかりやすくその方法を説いてくれました。

3月8日(火)
全国の書店で一斉発売!
※在庫切れの際は、書店でご注文いただくか、アマゾンでお買い求めください。

◆主な内容

- ◎第一章 超高齢社会がもたらす危機 少子高齢化と人口減少はすでに始まっている／人類史上例のない速さで進む少子高齢化医療・介護の崩壊に警鐘を鳴らす 2025 年問題／都市部と地方では異なる問題が
- ◎第二章 入院から在宅へと進む流れ 在宅医療の目指すものは?／在宅医療を始めるにあたって／在宅医療で行われる診療 在宅医療費は高くない／独居高齢者の在宅医療／在宅医療をさらに進化させる
- ◎第三章 終末期医療をどう考えるか 終末期医療についての基礎知識／延命治療について知っておくべきこと 最期をどこで迎えるか／終末期への責任ある備え／最期を看取るということ
- ◎第四章 事前指示書を作るにあたって 事前指示書の基礎知識／心肺蘇生について／経管栄養について 注射・輸血について／事前指示書を有効活用するために
- ◎第五章 最期まで自分らしく生きるために 健康寿命を延ばそう／最期まで自分らしく生きる



●発行 株式会社ゲイン
〒261-0005 千葉県千葉市美浜区稲毛海岸 1-2-12-104
tel : 043-375-4246

●発売 株式会社扶桑社
〒105-8070 東京都港区芝浦 1-1-1
tel : 03-6368-8858

主催：千葉市社会福祉協議会 磯辺地区部会

(協力：千葉大学医学部附属病院)

後援：第33地区町内自治会連絡協議会 第608地区民生委員児童委員協議会



最期まで自分らしく生きる

～ 超高齢社会時代の医療と
あなたの生き方のヒント～

講師

高林 克日己

医療法人社団 鼎会 三和病院顧問
千葉大学医学部附属病院 前副院長



あなたは、人生の終わりの時期をどのように過ごしたいですか？

このプログラムでは、最期まで自分らしく生きるために知っておきたいこと、考えておきたいことを整理した啓発プログラムを用いながら、人生のエピローグを「どのように過ごしたいか」考えるきっかけを提供します。

高齢化の状況や課題とは？

どんな選択肢があるの？

意思表示って？

■ **会場：磯辺地域ルーム**
(美浜区磯辺4-28
中磯辺公園野球グラウンド西側)

■ **定員：50名（先着順）**

H28. 3 / 8 火

14:30～16:00

(受付開始 14:00～)

参加無料、申込不要

■ お問い合わせ

(会場に関すること) 千葉市社会福祉協議会 美浜区事務所
千葉市美浜区真砂5-15-2 電話 043-278-3252 FAX 043-278-5775

(その他内容等に関すること) 千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部
千葉市中央区亥鼻1-8-1 電話 043-222-7171 (内線 6667)
FAX 043-226-2632 メール kourei-iryuu@chiba-u.jp



千葉市社協マスコットキャラクター
ハーティちゃん

CHIBA
UNIVERSITY
千葉大学病院

地域(知)の拠点

最期まで自分らしく生きる ～ 超高齢社会時代の医療と あなたの生き方のヒント ～

主催：千葉市社会福祉協議会 稲毛海岸地区部会 (協力：千葉大学医学部附属病院)

あなたは、人生の終わりの時期をどのように過ごしたいですか？

このプログラムでは、最期まで自分らしく生きるために知っておきたいこと、考えておきたいことを整理した啓発プログラムを用いながら、人生のエピローグを「どのように過ごしたいか」考えるきっかけを提供します。



高齢化の状況や課題とは？

どんな選択肢があるの？

意思表示って？

講師

高林 克日己



医療法人社団 鼎会
三和病院 顧問
千葉大学医学部附属病院
前副院長

H28. 3/22 (火)
14:30～16:00
(受付開始 14:00～)

- 会場：稲浜公民館
2階 研修室
(美浜区稲毛海岸3-4-1)
- 定員：50名 (先着順)
- 参加無料、申込不要

■ お問い合わせ

(会場に関すること) 千葉市社会福祉協議会 美浜区事務所
千葉市美浜区真砂5-15-2 電話 043-278-3252 FAX 043-278-5775

(その他内容等に関すること) 千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部
千葉市中央区亥鼻1-8-1 電話 043-222-7171 (内線 6667)
FAX 043-226-2632 メール kourei-iryuu@chiba-u.jp



千葉市社協マスコット
キャラクター ハーディちゃん

CHIBA
UNIVERSITY
千葉大学病院

立神科学館
地(知)の拠点